

仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）実現のために
「仕事と育児・介護の両立支援」

有期雇用社員にも社員と同様の育休制度 全従業員が働きがいを感じる環境へ

CASE 9

株式会社高島屋



株式会社高島屋
人事部 人事政策担当次長

中川 荘一郎氏

——有期雇用社員の育児休業制度を社員と同じ内容にされていますね。

中川 ● 当社の従業員は約45%が有期雇用社員で、その大多数が女性であるため、制度の導入は不可欠でした。また、職場で良好なチームワークを維持するためには、雇用形態の違いで制度内容に差があることは好ましいことではないことから同じ内容としました。

——こうした育児休業制度の周知・普及のために、どのような工夫をしていますか。

中川 ● ガイドブックを作成して全従業員に配布したほか、人事部の担当者が全国の店舗に出向き、全従業員を対象とする説明会を実施しました。店舗の売り場は有期雇用社員が多いのですが、もともとシフト制を取っているため、欠員が生じた際のフォロー体制が整っており、制度は比較的浸透しやすかったですね。

——ほかにどのようなワーク・ライフ・バランス(WLB)支援に取り組んでいますか。

中川 ● 「自らのWLBを考えるツール」という冊子を作成・配布しました。企業が行うWLB支援は、それが仕事の成果に結びつくようなサポートであるべきだと考えています。そのためには、まず従業員一人ひとりが自分の働き方について、きちんと考える必要があります。この冊子には、そうした工夫が盛り込まれています。

——生産性の高い働き方を実現するため、残業削減にも注力していますね。

中川 ● 当社では「毎日ノー残業」を目指しています。終業時刻になるとパン



株式会社高島屋
代表取締役社長

鈴木 弘治氏

高島屋が目指すWLBとは
 変化への対応に向け
「考えよう!自分のWLB」
「見直そう!働き方」
 ~一人ひとりがやりがいをもち、
 能力を発揮できる企業へ~

コン画面にアラートを表示し、超過勤務申請をしなければ、その後パソコンをシャットダウンしなければならないようにしています。

——今後、どのようなWLB支援を考えておられますか。

中川 ● 仕事以外の経験で得た知識やアイデアを商品開発や接客などにつなげてもらえるとうれしいですね。そのために、従業員一人ひとりがモチベーションを高く持ち、チームとして成果を出せるようなサポートを今後も行っていきたいと考えています。 

WLB支援に取り組む 10社の事例を連載中!

※()内は掲載(予定)号

「休暇の取得促進」

株式会社電通 (10/5号)
 鹿島建設株式会社 (10/12号)

「メリハリのある働き方の実現」

株式会社日立製作所 (10/19号)
 株式会社大和証券グループ本社 (10/26号)
 全日本空輸株式会社 (11/2号)
 キヤノン株式会社 (11/9号)

「仕事と育児・介護の両立支援」

三井化学株式会社 (11/16号)
 日産自動車株式会社 (11/23号)
株式会社高島屋 (今回掲載)
 住友商事株式会社 (12/7号)

今回のポイント

**社員・有期雇用社員間の待遇格差なくし
ツールで自発的なWLBの実践を全従業員に促す**

いい仕事しよう。いい人生しよう。

12月7日(月) 東京
丸の内 MY PLAZAホール仕事と生活の調和
(ワーク・ライフ・バランス) 講演会開催司会
久保 純子12月9日(水) 大阪
大阪府立男女共同参画・青少年センター

詳しくは、HPまたは「仕事と生活の調和講演会」事務局まで お申し込み: <http://www.face2.jp/wlb/>
 TEL: 03-3545-2372(10:00~18:00 土・日・祝日を除く)

講演会のお申し込み先のウェブサイトにつきましては、株式会社フェイス・ツー・コミュニケーションが運営しております。
 当サイトは、12月9日まで有効となっております。
 (東京会場は、定員に達したため締め切りました。)

仕事と生活の調和推進プロジェクト

検索



ひと、くらし、みらいのために

厚生労働省

<http://www.mhlw.go.jp/>